

【会場・アクセス】

「近畿中国森林管理局」

4F 大会議室 (大阪市北区天満橋1丁目8-75)

JR環状線「桜ノ宮」駅 西口から徒歩約5分

※「森林のギャラリー」パネル展は、1Fです。

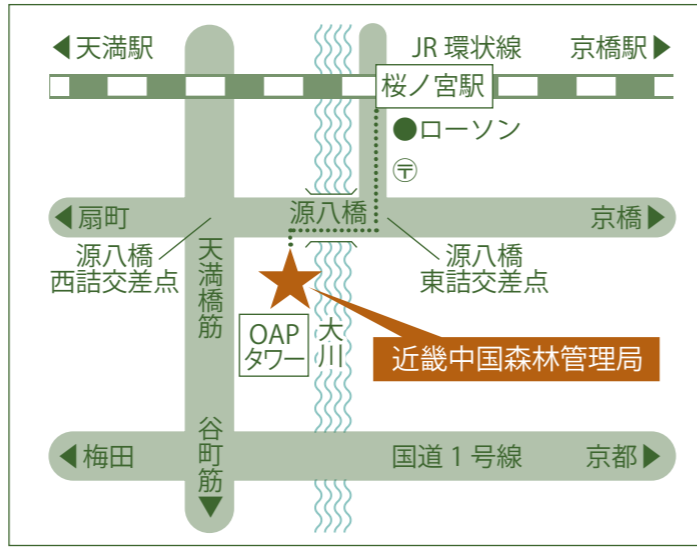
【お申し込み】

公益財団法人

大阪みどりのトラスト協会

ホームページ: <http://www.ogtrust.jp/>

「NEWS」に、詳細をご案内しています。



〈専用申込フォーム〉 <http://bit.ly/2020shinrin-kyouiku>



スマホでQRコードを読み込んでお申し込み

※下記のFAX専用申込書、もしくはTEL、E-mailでも承ります。

〈FAX〉06-6614-6689 〈TEL〉06-6614-6688 〈Eメール〉midori@ogtrust.jp

ふりがな				年代	※○をしてください。 ～20代・30代・40代 50代・60代・70代～
お名前				役職	
所属				TEL	
住所	〒			FAX	
				E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 2/15 森と自然を活用した保育・幼児教育を考えるシンポジウム ※お子さま同伴の方は✓を入れてください。→ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2/15 交流会(シンポジウム終了後・会費制 ¥3,500予定) <input type="checkbox"/> 2/16 「森林環境教育・森林ESD」「緑の少年団」推進全国セミナー in 大阪 <input type="checkbox"/> 2/16 緑のボランティア助成セミナー2020 in 大阪				
森林環境教育実績	※所属団体または個人で取り組んでいる森林環境教育の取り組みについてお書きください。				
その他	※地域で抱えている課題や、本研修で学びたいことなど、ご要望をお聞かせください。				

【お問い合わせ】

〈「森林のギャラリー」パネル展〉・〈2/15森と自然を活用した保育・幼児教育を考えるシンポジウム〉・〈交流会〉について
公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会(担当:牧野) ※連絡先は上記

〈2/16「森林環境教育・森林ESD」「緑の少年団」推進全国セミナー in 大阪 について〉

公益社団法人 国土緑化推進機構(担当:政策企画部 木俣・矢島・富永)

TEL:03-3262-8437 FAX:03-3264-3974 E-mail: fore-sapo@green.or.jp

〈2/16 緑のボランティア助成セミナー2020 in 大阪 について〉

公益社団法人 国土緑化推進機構(担当:募金部 箕輪・日高・瀬戸)

TEL:03-3262-8457 FAX:03-3264-3974 E-mail: bokin@green.or.jp

国土緑化推進機構ホームページ
「イベント」に、詳細をご案内しています。
<http://www.green.or.jp/>



次世代育成と一体となった
森づくり活動促進企画

2020
2/15
13:00
～17:30
土

森と自然を活用した
保育・幼児教育を考える
シンポジウム

幼稚園・保育園で行う、森林や園庭・公園など、身近な自然環境を活用した自然体験(自然保育)の取り組み拡大に向けて、モデル的な取り組み、行政との連携、サポートする専門家の関わりなど、事例をベースに報告し、自然保育の意義とその方法・効果について考えます。

【主催】公益財団法人大阪みどりのトラスト協会

【共催】林野庁近畿中国森林管理局、公益社団法人国土緑化推進機構、森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク

【後援】大阪府、環境省近畿地方環境事務所

2020
2/16
10:00
～13:00
日

「森林環境教育・森林ESD」
「緑の少年団」推進
全国セミナー in 大阪

新たな「学習指導要領」とそれに対応した「教科書」の記載内容の紹介や、学校への「出前授業」や「体験活動」の受入のモデル事例から、今後、「緑の少年団」をはじめとして「森林環境教育・森林ESD」を促進する上で必要となる理論や手法、枠組みを学びます。

【主催】公益社団法人国土緑化推進機構 【共催】林野庁近畿中国森林管理局、公益財団法人大阪みどりのトラスト協会

2020
2/16
14:00
～18:30
日

緑のボランティア
助成セミナー2020
in 大阪

“緑の募金”では、全国各地で実施されている多様な森づくり活動を支援しています。学校や青少年教育施設などと連携して森づくり活動を実践している団体の活動紹介と“緑の募金”“緑と水の森林ファンド”助成プログラムの紹介をします。

【主催】公益社団法人国土緑化推進機構 【共催】林野庁近畿中国森林管理局、公益財団法人大阪みどりのトラスト協会

〈定員〉
各80名

〈参加費〉
無料

※申込み方法は裏表紙をご覧ください。



森と自然を活用した 保育・幼児教育を考える シンポジウム

2020.2.15 **土**

(開場:12:30) 13:00~17:30

【基調講演】 乳幼児期における 園庭・地域資源を活かした 自然体験や外遊びのススメ ～全国実態調査より～

園庭研究所 代表
東京大学発達保育実践政策学センター
園庭調査研究グループ

石田 佳織

- ◆ 事例報告
- 1 グラウンドだった園庭を、土壌改良・樹木の植栽によって樹林化
鑄物 太朗(関西学院幼稚園 副園長)
 - 2 市街地の公園(津雲公園)を活かした森のようちえん
田畑 祐子(森の子教室 代表)
 - 3 行政や自治会と連携した森のようちえん
岡本 麻友子(森のようちえんウィズ・ナチュラ 代表)
 - 4 幼稚園への出前木育(木材利用に関する教育活動)授業
米地 徳行(NPO法人 木育フォーラム 理事長)
 - 5 庭園に生き物が集う空間づくり専門家の活動
小泉 昭男(京都女子大学 非常勤講師、小泉造園 代表)
 - 6 各園が連携した「森と自然を活用した保育・幼児教育」の推進
長尾 鮎子(関市健康福祉部子ども家庭課)
乾 千穂(関市立田原保育園 園長)

◆ パネルディスカッション 進行: 山崎 春人(NPO法人 日本森林ボランティア協会 理事)

～お子さま同伴の方へ～
「森林のギャラリー」に、
託児スペースを設置します。

～交流会のご案内～

シンポジウム終了後、近隣
飲食店にて、情報収集・交換
する会を行います。お気軽
にご参加ください。

- ・会費制
- ・¥3,500(予定)

「森林環境教育・森林ESD」 「緑の少年団」推進 全国セミナー in 大阪

2020.2.16 **日**

(開場:9:30) 10:00~13:00

【基調講演】 新学習指導要領における 森林ESDの意義・可能性

京都教育大学 教授
山下 宏文

- ◆ 概要報告 新学習指導要領に対応した「森林ESD」の提案
～新教科書における森林・林業等の記載内容等の紹介～
木俣 知大((公社)国土緑化推進機構)

- ◆ 事例報告
- 1 幅広い学校への出前授業・指導者養成・活動支援の仕組み
坂上 優子(みえ森づくりサポートセンター 副センター長)
 - 2 青少年教育施設における教科等と連動した森林ESDの受入体制整備
高瀬 宏樹((独)国立青少年教育振興機構 国立曾爾青少年自然の家 企画指導専門職)
 - 3 免許更新研修と連動した教員向け研修計画事例
永富 一之(大阪教育大学 教授)
牧野 純子((公財)大阪みどりのトラスト協会)
 - 4 森林環境教育教員研修の実施について
倉石 博(林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター 自然再生指導官)

◆ 質疑応答・ディスカッション

緑のボランティア 助成セミナー2020 in 大阪

2020.2.16 **日**

(開場:13:30) 14:00~18:30

◆趣旨説明

- ◆ 事例報告
- 1 公民連携で取り組む里山保全の担い手拡大
齊藤 哲実(茨木里山を守る会 事務局長)
 - 2 約20年続く学校とNPOの協働による森林ESD
～年間指導計画に位置付け、教科等との連動に考慮した金閣小学校の取組～
磯野 文彦(京都森林インストラクター会)
 - 3 “森のようちえん”の保護者が主体となった森林NPOの設立と森づくり・木づかい活動
小林 明子(森の暮らしデザイン集団kicoris)
清水 環(森の暮らしデザイン集団kicoris)

◆ 2020年度「緑の募金」「緑と水の森林ファンド」助成プログラム紹介

◆ 質疑応答・ディスカッション

◇ 助成金個別相談会 / ポスターセッション・情報交換会

「森林のギャラリー」パネル展

- ・「森と自然を活用した保育・幼児教育」取組事例
- ・「森林環境教育・森林ESD」「緑の少年団」取組事例
- ・上記の活動に関連する支援体制・支援施策の取組事例
- ・「箕面森林ふれあい推進センター」の取組事例
- ・「近畿地方ESD活動支援センター」の取組事例 等を展示

2020.1.15 **水** ▶ 2.21 **金**

近畿中国森林管理局 1F
開館9:00～ 閉館17:00 ※土・日・祝は休館(2/15・16は除く)